

第3営業部 職場懇話会報告

2023年3月10日(金)第3営業部 大楽部長にご出席いただき
組合が2月に実施した「新お買場帳場制度」と「お歳暮応援振返り」アンケート結果を基に
第3営業部について意見交換を実施しました。

組合 アンケート報告(新お買場帳場制度・マルチタスク(お歳暮応援))

2022年度日本橋本店方針の取り組み状況を該当メンバーを対象にアンケートでヒヤリングを行いました。日本橋本店経営より説明会や対話会が実施されたこともあり、取り組みの目的に対する理解は浸透しています。しかし理解はしていても自身の業務との両立に悩みを抱えている方も多いようです。

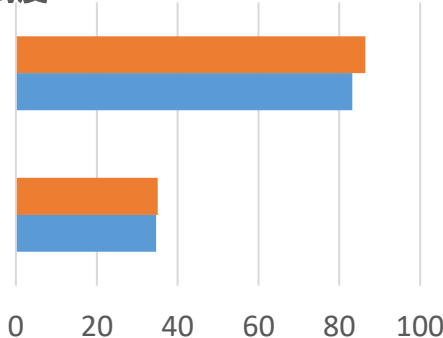
【アンケート結果】

日本橋店第3営業部

日本橋店

1. 新お買場帳場制度

取り組み目的の理解

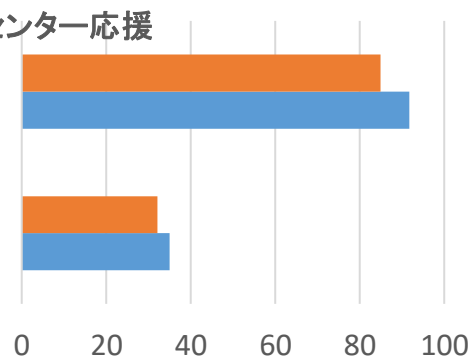


自身の業務との両立

2. お歳暮ギフトセンター応援

取り組み目的の理解

業務の見直し



1. 新お買場帳場制度 主な意見

- とても意義がある内容で目的・必要性は大変理解できる。
- 休日・休憩時間・自分で対応出来ない時はチームで行なっている。関係性が構築した顧客とは多少の理解は得られる。
- △本来業務・応援で帳場顧客に対して積極的に能動的なアプローチができていない。
- △所属業務の見直しが実現されないまま、他にも業務が増えた。自身の仕事を家ですることが増えた。

2. お歳暮ギフト応援 主な意見

- チームスでの情報共有、チーム内での分担、横の共有、ルーティン作業の簡素化を行った。
- △本来業務は減っていない、逆にプラスの状況。休日や残業で対応していることもある。
- △クリスマスや迎春を1階で実施したことで1階・5階・7階応援への対応で手いっぱいだった。

第3営業部からは、クリスマスや年末年始の元階繁忙期に関する声が多数寄せられたうさ



会社 アンケート結果をご報告した後、大楽部長にお話を伺いました。

◆時間管理について

- ・業務で残業した分は時間外を付けるよう常に伝えており、実際、残業を付ける意識と行動は浸透してきています。

◆業務改善について

- ・業務改善は個人の工夫で効率的に働いている人や、チームで対応出来ているところもあります。個人で改善できることはマネジメントのなかで具体的に伝えお願いしております。また、常に自分で問題意識を持ち、良いと思ったこと・改善すべきことについては、積極的に行動にうつしていただくとともに、結果から得た知識や経験を、是非部内の皆と共有していただきたい、部全体で業務改善の意識を強めていきたいと思っております。

◆その他

- ・今年度日本橋本店は新たな価値創造に向けた取り組みを行っています。その中の一つである、クリスマスでの中央ホールの展開は、初めてのこともあり、通常以上に負荷がかかったと思います。しかし会期終了後には、現場からも「やってよかった」という声も上がっており、経験したからこそ得られたことも、多々あると感じています。ただ修正すべき点・より効率的にできる点等を皆で認識・共有し、次回に向けて対応・改善していく考えです。
- ・今年の350周年、これからの351年以降も新たな価値創造を行っていく為にも、部という単一領域の意識から、ONE本店＝日本橋本店全体の意識を持って取り組むことがとても重要であり、いまこそ意識をかえる時期だと思っております。